

**平成29年度進行管理・評価シート**  
**千曲市歴史的風致維持向上計画（平成28年5月19日認定）**

**□進捗評価シート(様式1)**

①組織体制(様式1-1)		
1 計画実現のための推進体制	.....	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 千曲市景観計画との連携	.....	2
2 屋外広告物法との連携	.....	3
3 文化財保護法との連携	.....	4
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 稲荷山伝統的建造物群保存地区 保存整備事業	.....	5
2 八幡地区町並み整備事業	.....	6
3 智識寺大御堂整備事業	.....	7
4 稲荷山伝統的建造物群保存地区 環境整備事業	.....	8
5 更級・姨捨地区 環境整備事業	.....	9
6 水源涵養里山整備事業	.....	10
7 姨捨の棚田耕作支援施設整備事業	.....	11
8 歴史資源調査活用事業	.....	12
9 歴史文化の発信事業	.....	13
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 文化財の保存(文化財調査・指定、 保存管理・活用等)について	.....	14
2 文化財の修理、整備等について	.....	15
3 文化財の周辺環境の保全について	.....	16
4 文化財の防災に関する取組について	.....	17
5 文化財の保存及び活用の普及・ 啓発について	.....	18
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)		
1 屋代遺跡の土器群が市文化財に ほか	.....	19
⑥その他(効果等)(様式1-6)		
1 企画展『千曲市の文化財と 森嶋稔』展の開催	.....	21
<b>□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)</b>	.....	22

評価軸①-1  
組織体制

		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
計画実現のための推進体制		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	①都市計画課・歴史文化財センターが事務局を担い、歴史まちづくり法第11条に基づく千曲市歴史的風致維持向上協議会において計画推進や計画変更、円滑な事業の実施に向けた協議を行い、事業を推進することを基本とする。 ②計画の推進や事業の実施に際しては、国や長野県の指導を仰ぎながら、庁内の関係各課との連絡調整を行いつつ、事業対象となる文化財の所有者や周辺住民等と協議の上、一体となって事業を推進する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
①千曲市歴史的風致維持向上協議会を2回開催し、計画事業の進行管理・評価について協議し、幅広く意見をいただいた。 ②庁内関係課長で組織する企画政策会議を開催した。会議において各事業の進捗状況の確認及び課題等を共有し、併せて進行管理や進捗評価についても確認を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
①千曲市歴史的風致維持向上協議会の開催  第1回 平成29年8月2日(水) 14:00～ 協議事項 (1)現在までの経過について (2)平成29年度の千曲市歴史的風致維持向上計画事業について (3)計画の進行管理及び今後のスケジュールについて  第2回 平成30年2月16日(金) 14:00～ 協議事項 千曲市歴史的風致維持向上計画の平成29年度進行管理・評価及び計画の変更について  先進地視察 10月16日(月) 午前10時30分～ 埼玉県川越市(委員4名、事務局5名) 調査事項 歴史的風致や重伝建を活かしたまちづくりについて  ②企画政策会議(庁内会議)の開催  第1回 平成29年6月26日(月)15:00～ 議題 (1)今年度のスケジュール等について (2)歴史的風致維持向上協議会の開催にむけて (3)進捗評価の実施について その他 ・歴史的風致形成建造物の指定について ・歴史的景観都市協議会への加盟について			

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
千曲市景観計画との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	千曲市全域を景観形成区域と位置づけ、そのうち重点地区として千曲市を代表する個性ある地域について、重点的かつ段階的に景観形成を進めるために、良好な眺望景観を有する地区、歴史的・文化的景観を有する地区、自然と調和した景観を有する地区など6地区に分け、姨捨地区を景観形成重点地区に、また、その他の5地区を候補地として設定している。今後、他の候補地においても重点地区の指定について検討していく。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
景観計画担当者との連携のための協議を行った。歴まち計画と良好な景観形成に関する施策や課題について取組等を共有した。なお、平成20年に千曲市全域を対象とした千曲市景観計画を策定し、特定行為に対して届出義務を課し、高さや面積、色彩等について誘導している。また、重点地区として姨捨地区を定め、より制限をかけ景観の保全を図っている。 ○重点区域内の景観計画に基づく届出件数 稲荷山・桑原・八幡地区 2件 更級・姨捨地区 3件 戸倉上山田温泉地区 1件			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
景観計画担当者との連携を協議 第1回 平成29年7月24日(月) 協議内容 (1)計画に記載されている課題と方針について (2)それぞれの重点区域について  第2回 平成29年11月14日(火) ※屋外広告物担当者も同席 協議内容 重点区域における事例について			

評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	平成29年度
----	--------	--------

屋外広告物法との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
------------	--	---

計画に記載している内容	本市における屋外広告物は、長野県屋外広告物条例(平成5年10月18日長野県条例第23号)により規制されている。本市内における指定区域には、基本的に屋外広告物を禁止する「禁止地域」と許可申請により設置が可能な「許可地域」の2つがある。これら指定区域において屋外広告物の表示や設置を規制・指導することにより、風致景観を維持する。本計画では引き続き屋外広告物法と連携して、歴史的風致の維持向上を図っていく。	
-------------	--	--

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

屋外広告物担当者と連携のための協議を行った。歴まち計画と良好な景観形成に関する施策や課題について取組等を共有した。  
 重点区域に関しては、独自条例の創設を含め、より制限をかけ景観の保全を図るよう検討していく。

進捗状況 ※計画年次との対応

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

屋外広告物担当者と連携を協議  
 第1回 平成29年5月24日(水)  
 協議内容  
 (1)計画に記載されている方針と課題について  
 (2)新たな規制による景観の維持向上について

第2回 平成29年11月14日(火) ※景観計画担当者も同席  
 協議内容  
 重点区域における事例について

評価軸②-3

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
文化財保護法との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容  
 重点区域には、重要伝統的建造物保存地区に選定されている“稲荷山伝統的建造物保存地区”と名勝「姨捨(田毎の月)」・重要文化的景観「姨捨の棚田」が所在し、保護が図られている。  
 稲荷山伝統的建造物群保存地区については“千曲市稲荷山伝統的建造物群保存地区保存計画”(平成26年千曲市教育委員会告示3号)を策定し、名勝「姨捨(田毎の月)」については、“名勝「姨捨(田毎の月)」保存管理計画”(平成25年7月改訂)を、重要文化的景観「姨捨の棚田」については“姨捨棚田の文化的景観保存計画”(平成20年3月)を策定し、ゾーニングと整備水準の基本方針を定め、それぞれ保存と活用を進めていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化財関係の審議会等において、情報の共有や事業に関する意見をいただいた。  
 文化財担当者との連携のための協議を行った。保存と活用に関する施策や課題について取組等を共有した。  
 また、稲荷山地区においては、建物の活用も含めて地域の団体と協働でまちづくりについて取組を進めた。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

○文化財関係審議会等との連携

・市文化財保護審議会  
 平成29年12月6日(水)  
 議題 今後の松田館の整備方針の確認と市への建議

平成30年 2月7日(水)  
 議題 松田館齋館ならびに主屋の市有形文化財の指定の諮問に対する答申

・松田家整備委員会  
 平成29年10月24日(火)  
 議題 今後の松田館の整備方針の検討

平成29年11月9日(木)  
 議題 今後の松田館の整備方針の検討

平成29年12月6日(水)  
 議題 今後の松田館の整備方針の確認と市への建議



<協働のまちづくり>  
 H29.5.7 稲荷山のまちづくりに関し  
 地域住民へ説明

○文化財担当者と連携を協議

第1回 平成29年4月10日(月)  
 協議内容 (1)各区域の現在の状況について  
 (2)重要伝統的建造物群地区内の整備と活用について

第2回 平成29年11月15日(水)  
 協議内容 歴史的建造物の整備について

第3回 平成29年11月30日(木)  
 協議内容 歴史的建造物の整備について



<協働のまちづくり>  
 H29.11.12 稲荷山のまちづくりに関する  
 地元との意見交換

○協働のまちづくり

第1回 平成29年5月7日(日)  
 内容 協働提案事業による講演会にて説明

第2回 平成29年9月12日(火)  
 内容 稲荷山地区に関するまちづくりの方向性について

第3回 平成29年11月12日(日)  
 内容 協働提案事業による意見交換

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
稲荷山伝統的建造物群保存地区 保存整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成27年度～平成37年度

支援事業名 国宝重要文化財等保存整備費補助金、市単独事業

計画に記載している内容 稲荷山伝統的建造物群保存地区内の歴史的建造物等の保存・活用を図るため、建造物等の買上や修理、修景などを行い、歴史的な町並みの整備を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化庁の補助金を活用し、丸山家主屋並びに清水家土蔵の修理事業に補助金を交付し、稲荷山伝統的建造物群保存地区における歴史的建造物の保全を図った。(H29年度実績 2件)  
また、市単独事業として補助金を交付し、歴史的建造物の保全を図った。(H29年度実績 1件)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

丸山家主屋



修理



修理後

清水家土蔵



修理前



修理後

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
八幡地区町並み整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成29年度～平成37年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 松田家及び神宮寺、大頭祭沿道等八幡地区の町並み整備を行う。  
また、松田家資料保存整備事業を早期に完成させ、松田家住宅の公開を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

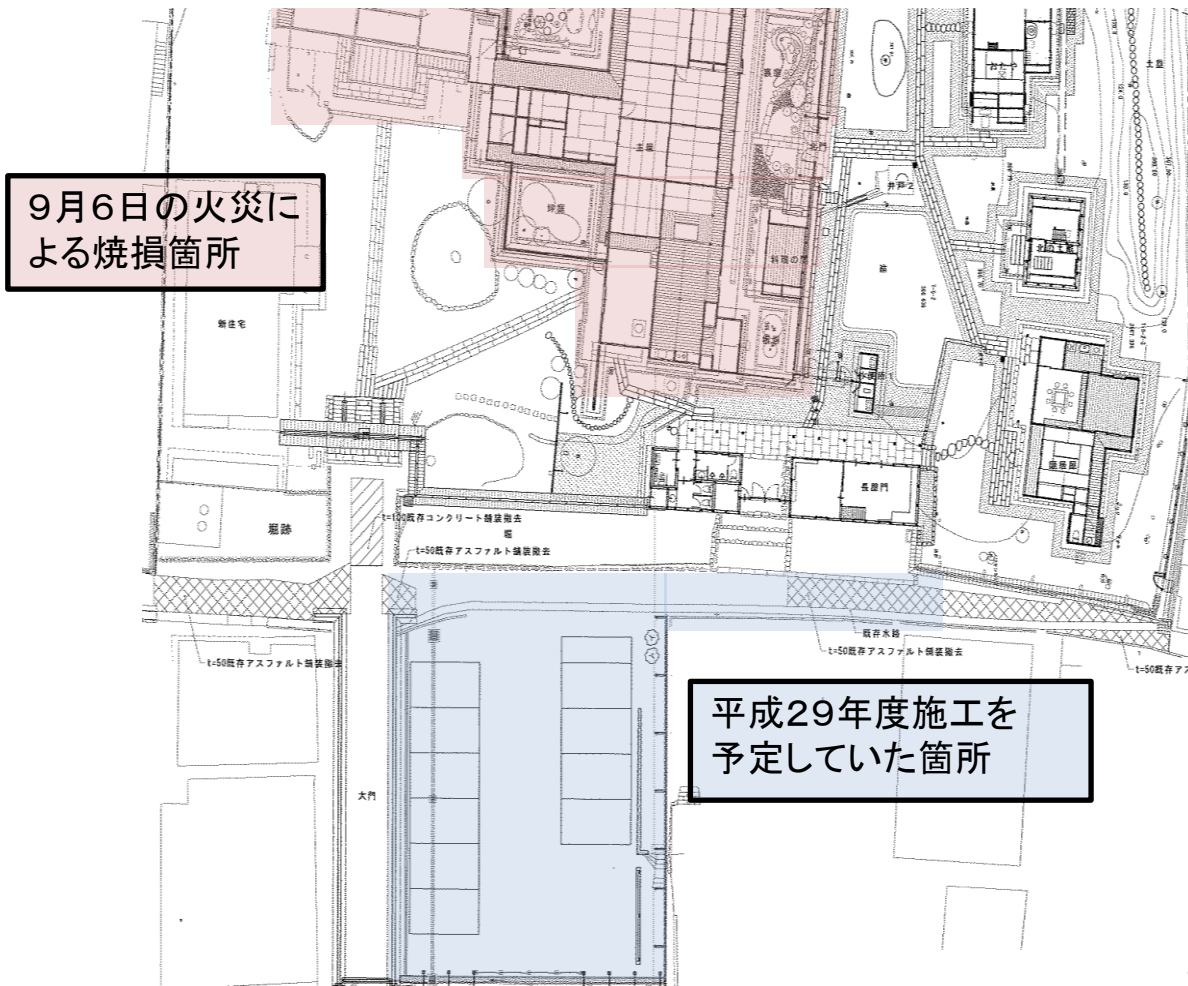
松田館整備事業として、大門整備、東側通路改修及び駐車場整備を予定していたが、9月6日に主屋をはじめとする主要建造物が火災で焼損したことにより、松田館の公開予定に大幅な遅れが生じた。そのため、当初の整備計画を見直し、補助金の活用に関し必要な手続きを行った。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成29年度
	項目	現在の状況

智識寺大御堂整備事業	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
------------	---

事業期間	平成28年度～平成29年度
------	---------------

支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金
-------	------------------

計画に記載している内容	重要文化財「智識寺大御堂」の茅葺屋根等の修理を行う。
-------------	----------------------------

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

補助金を活用し、重要文化財「智識寺大御堂」の茅葺屋根等について、修理を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	
--	--

状況を示す写真や資料等



修理前



修理後



評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成29年度
項目	現在の状況	

稲荷山伝統的建造物群保存地区 環境整備事業

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 平成27年度～平成37年度

支援事業名 国宝重要文化財等保存整備費補助金、市単独事業

計画に記載している内容 街路整備や防災、拠点施設整備、町家活用など、千曲市稲荷山伝統的建造物群保存地区の環境整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

防災力向上のため、防災計画策定に関し、住民の意識の向上と地区内の防災上の弱点等を知り、解決策を探るためのワークショップを開催した。(H29実績 第1回8月27日(日)13時～参加者:15名 第2回9月24日(日)13時～参加者23名) 商業灯の撤去及び空き店舗の活用について、地元の管理団体及び団体(一社)と協議を行った。商業灯については管理団体が一部撤去を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



第1回稲荷山地区の防災を考えるワークショップ(H29.8.27) 参加者:15名



第2回稲荷山地区の防災を考えるワークショップ(H29.9.24) 参加者:23名

評価軸③-5  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
更級・姨捨地区 環境整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成28年度～平成37年度

支援事業名 国宝重要文化財等保存整備費補助金、市単独事業

計画に記載している内容 名勝「姨捨(田毎の月)」・重要文化的景観「姨捨の棚田」及び周辺の道路、農道、水路などの環境整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

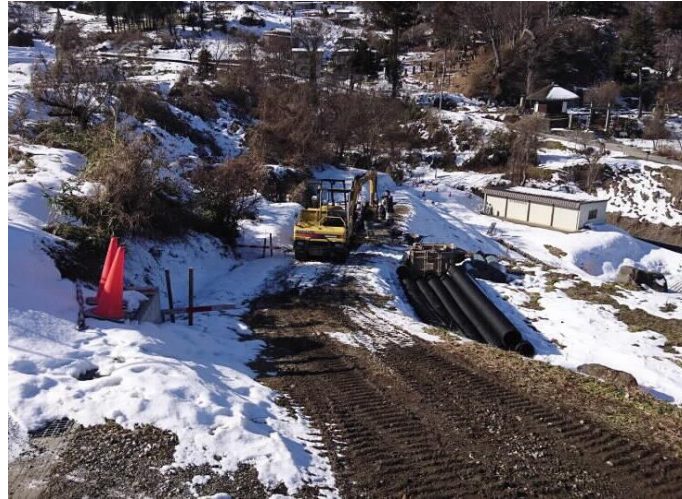
・名勝指定地、上姪石地区水路の整備工事を実施し、耕作しやすい環境整備を行った。  
 (H29実績 上姪石地区水路4号線ほか整備工事 L=75.2m 上姪石地区水路5号線整備工事 L=67m)  
 ・景観支障木等の伐採を実施した。(H29実績 1箇所 長楽寺周辺支障木等)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

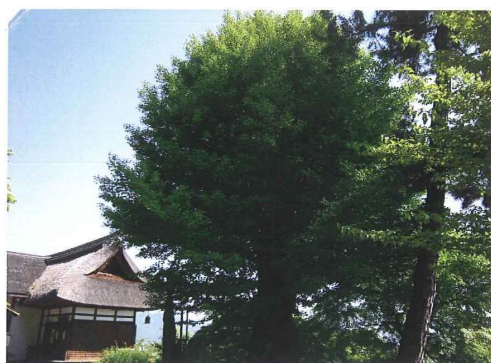
状況を示す写真や資料等

◆水路工事



名勝「姨捨(田毎の月)」上姪石地区水路工事

◆景観支障木伐採



長楽寺周辺支障木 伐採前

長楽寺周辺支障木 伐採後

評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
水源涵養里山整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成28年度～平成37年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 姨捨の棚田の水源である冠着山や三峰山等の森林整備及び、安全に登れる登山道や遊歩道の整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

姨捨棚田の重要な水源となる大池の遊歩道整備について、約29mの補修を行った。(参考 H28年度:58m)  
大池散策者数が177%増加した。H27年度 4,363人 → H29年度 7,765人

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

遊歩道破損状況



参考:H28年度実施



整備前

整備後

評価軸③-7  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成29年度
	項目	現在の状況

姨捨の棚田耕作支援施設整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
-----------------	---

事業期間 平成29年度～平成31年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 おいしい米として認定(2015年食味コンクール)された姨捨の棚田米について、耕作者自ら「姨捨の棚田米」を精米、梱包等し商品化できる施設等を整備する。

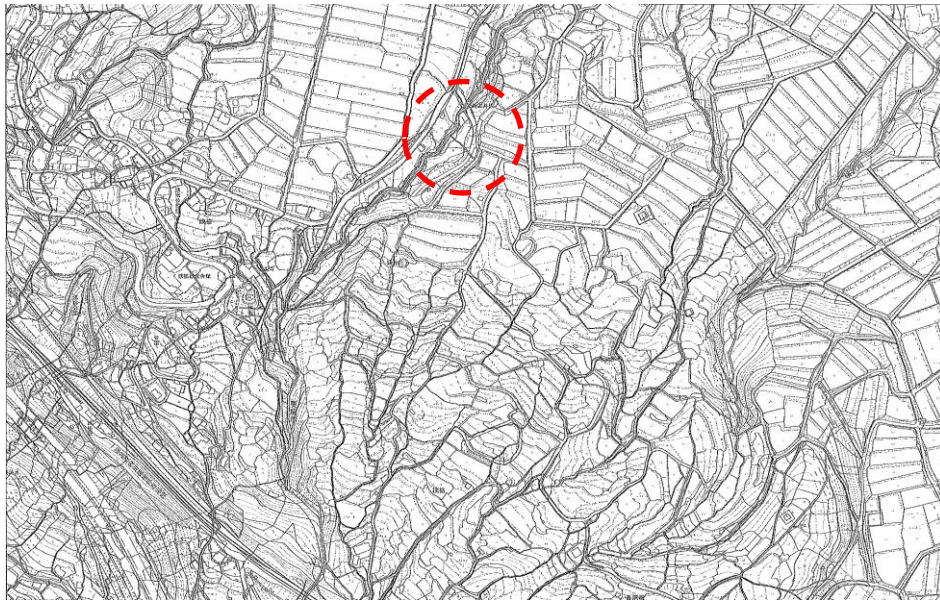
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

施設整備の予定地を確定し、予定地の所有者と話し合いを実施。土地の借用の了解をいただき、今後、賃貸契約か購入等の協議を行う。(大字八幡 0.16ha)

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	施設の設置に伴う景観等を考慮し、歴史文化財センター等との協議が必要
--	-----------------------------------

状況を示す写真や資料等



予定地

評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
歴史資源調査活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成29年度～平成37年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 稲荷山の町並み形成の契機となった稲荷山城跡、更級郡衙範囲など歴史的資源の調査を行い、実態解明を図る。その成果に基づき、その保存並びに活用を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

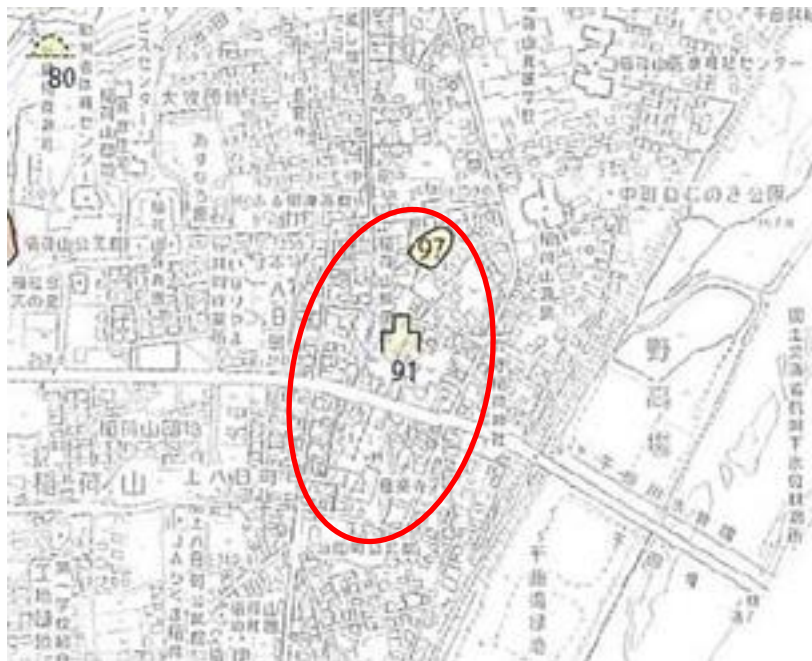
稲荷山城跡の範囲について現代の地割図や明治時代の地籍図等から検討する作業を実施。今年度は推定地周辺で民間開発にともなう試掘調査1件を実施した。来年度以降は確認調査地点の候補地の選定を検討する。

進捗状況 ※計画年次との対応

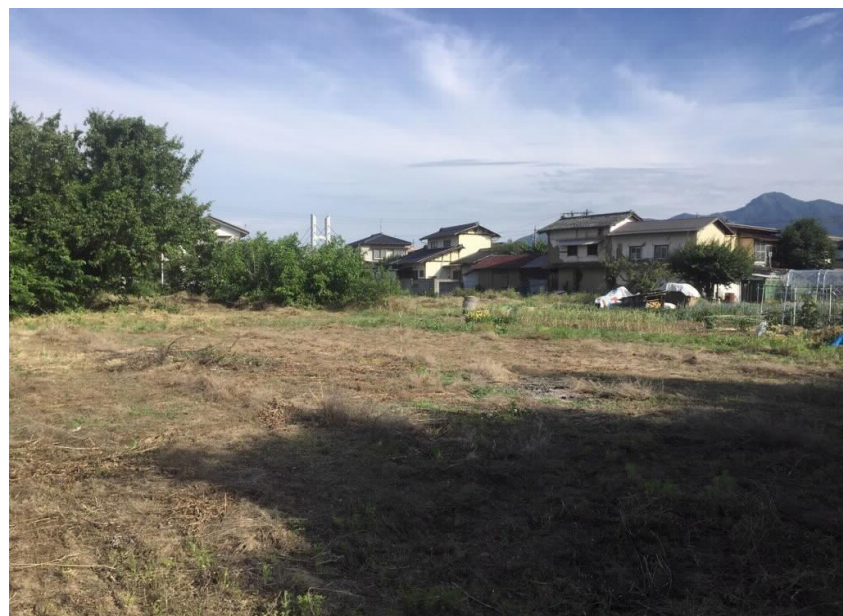
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



稲荷山城推定地



試掘調査地一帯

評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
歴史文化の発信事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成29年度～平成37年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 文化財の将来の担い手である児童・生徒に対し、歴史的風致を中心とした千曲市の歴史文化に関する冊子を作成し、郷土学習資料として活用してもらうほか、観光客に対してパンフレットを作成し配布することで、より一層の誘客増、魅力発信を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

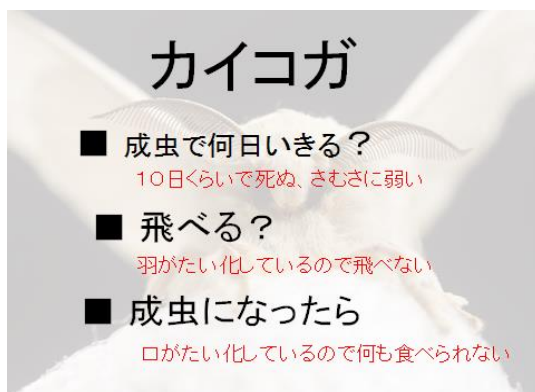
市内小学校において市内の歴史文化に関する講義を実施。  
(H29実績 平成30年1月26日 上山田小学校5年生33名に上山田地区の養蚕業について、郷土資料室の資料を使用して解説。)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



講演スライドの一部

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	年度
文化財の保存(文化財調査・指定、保存管理・活用等)について		現在の状況

- 実施済
- 実施中
- 未着手

計画に記載している内容

文化財は指定・未指定に関わらず、本市の歴史と文化を理解する上で不可欠なものであり、文化財等の調査を行い、価値が認められたものについては、市の指定・国の登録制度の活用を検討するとともに、適切な保存管理や活用が図られるよう、計画的に修理・整備、防災対策等を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

登録有形文化財2件を登録した。(登録日:平成29年6月28日)

- ・寿高原食品四階建倉庫 1棟
- ・瀧澤家住宅 主屋1棟、長屋門1棟、土蔵1棟

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

市内に数多く残る歴史的価値を有する建造物等の文化財について、適切な保全を推進するため、今後も新規の指定・登録等を積極的に進めるとともに活用についても積極的に取り組んでいく。

状況を示す写真や資料等



○寿高原食品四階建倉庫

大正4年(1915)建築、繭倉庫の建築様式を引き継いだ多層の倉庫。戸倉駅前前の歴史的景観として寄与している。



○瀧澤家住宅

茅葺きの外観と屋敷構えが特徴。主屋・土蔵:江戸時代中期の建築  
長屋門:江戸時代後期の建築

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
文化財の修理、整備等について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容  
 文化財の修理は、文化財の価値を維持することであるため、過去の改変履歴や調査記録等の活用と、新たな調査研究に基づき実施することを基本とする。特に、指定文化財の修理は、文化財保護法や長野県・千曲市の文化財保護条例に基づくとともに、文化庁に指導を仰ぎつつ、関係機関や専門家と連携して実施する。また、所有者等の財政的負担の軽減を考慮し、各種補助制度を積極的に活用する。未指定文化財や、歴史的風致形成建造物として指定した建造物の修理については、所有者等と協議しながら、保存のための対策を講じる。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

経年劣化が進んでいた長野県宝「木造聖観音坐像」(所有:長泉寺)について、長野県及び市の補助事業により所有者の財政負担を軽減し、修理をおこなった。  
 修理費用:1,530,000円(県補助 765,000円 市補助382,000円 所有者負担383,000円)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

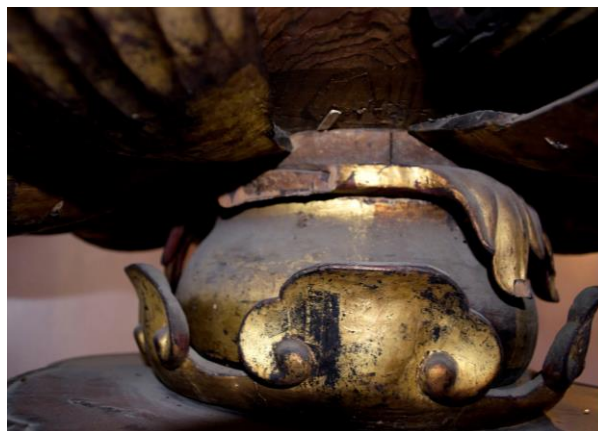
状況を示す写真や資料等



長野県宝「木造聖観音坐像」(修理前)



胴中央の亀裂



蓮弁の欠損



評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
文化財の周辺環境の保全について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容  
 文化財の周辺環境は、文化財の価値に強い影響力を与えることから、都市計画法や景観法等の関連法令と連動し、都市計画法や景観法に基づいて保全に努める。文化財周辺の景観を阻害する要素は、要素の改善や除却をするとともに、整備を行う際は、文化財や周辺の環境と調和したものとする。また、文化財の保存活用を目的とする便益施設等についても整備していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

名勝「姨捨(田毎の月)」の景観保全のため、長楽寺周辺の景観支障木の伐採をおこなった。(実績 H29…1箇所)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



長楽寺周辺支障木 伐採前



長楽寺周辺支障木 伐採後

評価軸④-4

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
文化財の防災に関する取組について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容

火災が発生しないよう予防対策の徹底と、火災が発生した際の迅速な消火体制の確保、火災が発生した際に迅速に対応できるよう日頃からの防災教育・訓練に取り組む。予防対策は、消防法で義務づけられている自動火災報知器や消火設備等の防火設備の設置とともに、オール電化の導入を検討し、文化財を保存する上で必要と考えられる防火設備を設置する。

防災教育・訓練は、文化財の所有者等に対して防災に係る周知啓発と防災教育に取組み、文化財防火デーには、各地の消防団や各種自主防災組織と連携して文化財施設での消火訓練を実施する。また、地震対策として耐震診断や耐震補強工事の実施など、個別の災害ごとに必要と考えられる対策を行うことにより、き損・滅失のリスクの軽減を図る。

また、美術工芸品の有形文化財は、防犯環境設計の考え方に基づき、盗難にあわないよう防犯設備の設置を推奨するとともに所有者の意識改善等により、防犯性能の向上を図る。不幸にも、文化財が被災してしまった場合は、その後の防災対策に役立てるため、被災履歴を記録する体制を整える。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

稲荷山重伝建地区の防災計画策定に関し、ワークショップを開催した。8月と9月の計2回実施し、延べ38名の方々から多くの貴重な意見をいただいた。(第1回8月27日(日)13時～ 参加者:15名 第2回9月24日(日)13時～ 参加者23名) 第64回文化財防火デーにかかる文化財防火パトロールを、平成30年1月26日に実施し、国、県、市指定の建造物、美術工芸品(仏像)について、千曲坂城消防本部職員とともに消防施設等の点検および防災指導をおこなった。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



第1回稲荷山地区の防災を考えるワークショップ(H29.8.27) 参加者:15名



第2回稲荷山地区の防災を考えるワークショップ(H29.9.24) 参加者:23名

評価軸④-5

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
----	--------	-----------------

文化財の保存及び活用の普及・啓発について

- 実施済
- 実施中
- 未着手

計画に記載している内容

市内外の人びとを対象として実施する普及・啓発は、案内板等の設置やパンフレット等の作成・配布とともに、イベントの開催等により、広く普及・啓発を図る。市民への主な普及・啓発は、広報紙やイベントの開催等により日頃からの認識向上とともに、地域に根差した伝統芸能や行事の将来の担い手である子どもたちに対しても、これら伝統芸能や行事への愛着をはぐむための取り組みを推進する。  
地域の歴史や文化財の調査・発信を行っている団体や、無形民俗文化財の保護活動を行っている団体など、これらの各種団体の多様な活動をさらに活性化させるため、必要な情報提供や人材育成等を積極的に支援し、地域住民の主体による文化財保護活動を進めていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

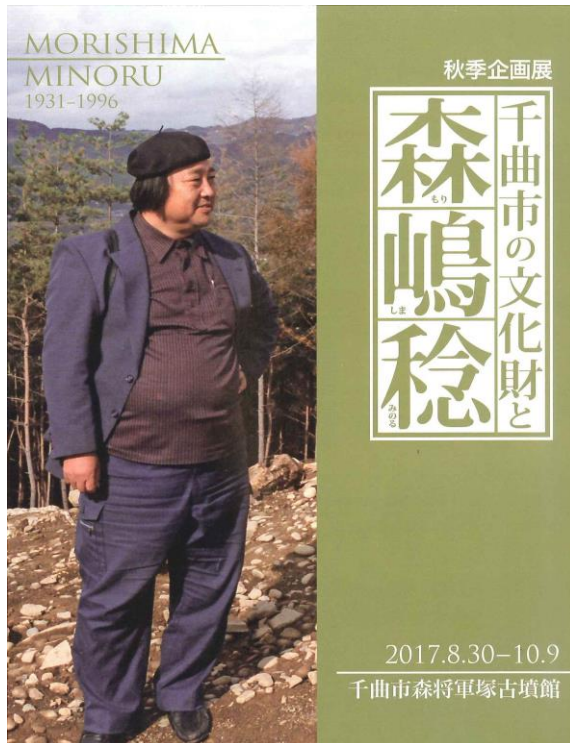
千曲市森將軍塚古墳館にて秋季企画展『千曲市の文化財と森嶋稔』展を開催した。森將軍塚古墳の保存、整備をはじめ、千曲市の文化財保護に尽力した故森嶋稔氏の所蔵資料の一部を展示し、その軌跡をたどることで、広く市民の文化財保護意識の高揚を図ることができた。  
また、重要文化財「智識寺大御堂」の屋根修理事業の際には、工事期間中の5月21日、8月27日の2回、修理工事見学会を開催し、歴史的建造物の魅力や分かりやすい文化財情報の発信に努めた。併せて200名近い見学者があった。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



展示解説リーフレット(A4判 9ページ)

- ・開催期間 平成29年8月30日～10月9日
- ・展示解説 平成29年9月17日 13:00～  
歴史文化財センター職員が展示資料について解説(参加者50名)



展示解説の様子



重要文化財「智識寺大御堂」  
修理工事見学会の様子  
(参加者合計約200名)

## 評価軸⑤-1

## 効果・影響等に関する報道

報道等タイトル	評価対象年度	
	年月日	平成29年度 掲載紙等
屋代遺跡の土器群が市文化財に <古墳館で5月1日から速報展>	4月24日	信州ケーブルテレビジョン
初の創業祭へ文化財倉庫公開も <寿高原食品(株)・戸倉>	4月28日	信州ケーブルテレビジョン
4頭の獅子 逆さづりに沸く <3年に1度の雨宮御神事>	4月29日	信州ケーブルテレビジョン
善光寺地震から170年、犠牲者に祈り <稲荷山町くらしと心を育む会>	5月7日	信州ケーブルテレビジョン
名勝棚田に苗そよぐ <金井実さん(羽尾)の田植え>	5月10日	信州ケーブルテレビジョン
寿高原食品で初の創業祭 <自社製品の販売・文化財倉庫を公開>	5月13日	信州ケーブルテレビジョン
文化財と職人技を間近に <かやぶき屋根ふき替え工事見学会(智識寺)>	5月21日	信州ケーブルテレビジョン
善光寺平を眼下に500人田植え <姨捨・棚田貸します制度>	5月27日	信州ケーブルテレビジョン
3年に一度 国重要無形民俗文化財「雨宮の神事芸能」	6月1日	市報千曲
屋代南高校生が早乙女姿 <科野のムラお田植えまつり>	6月12日	信州ケーブルテレビジョン
2日間の夏祭り、いよいよ本番! <戸倉上山田温泉夏祭り>	7月14日	信州ケーブルテレビジョン
温泉夏祭り	7月15日、16日	信州ケーブルテレビジョン
川西3校の教員ら地域学習 <合同研修会で武水別神社など見学>	7月28日	信州ケーブルテレビジョン
寿高原食品四階倉庫・瀧澤家住宅 国の登録有形文化財に	8月1日	市報千曲
未来へ残そう「稲荷山」の町並み <学生らと防災を考えるワークショップ>	8月27日	信州ケーブルテレビジョン
まちづくりの出会いの場を <千曲の空き家見学会へ事前まち歩き>	8月28日	信州ケーブルテレビジョン
長野県の文化財保護に尽力 <森嶋稔の企画展、古墳館で始まる>	8月30日	信州ケーブルテレビジョン
戸上温泉の歴史を小学生熱演 <上山田を舞台に千曲ふるさと物語の集い>	9月2日	信州ケーブルテレビジョン
保存整備中の松田館焼く	9月6日	信州ケーブルテレビジョン
武水別神社「仲秋祭」 <松田館火事の影響無く開催>	9月14日	信州ケーブルテレビジョン
焼け跡で資料の保存作業始まる <武水別神社「松田館」>	9月25日	信州ケーブルテレビジョン
棚田オーナーが金色の稲刈り <400人の内、国外からの参加も>	9月30日	信州ケーブルテレビジョン
空き店舗活かした歴史講座 <稲荷山蔵の会が新企画>	10月1日	信州ケーブルテレビジョン
更級小学校で縄文まつり集会 <第25回さらしなの里縄文まつり>	10月29日	信州ケーブルテレビジョン
秋晴れの下 古代文化に触れる <第26回森將軍塚まつり>	11月3日	信州ケーブルテレビジョン
晴天の下、大頭祭「釜清め神事」 <5日間の大祭、10日から>	12月3日	信州ケーブルテレビジョン
400年余の歴史「大頭祭」始まる <一番頭 小松暢夫さん(仙石)>	12月10日	信州ケーブルテレビジョン
八幡小児童の演奏、踊りで祭に華 <大頭祭・三番頭 宮坂信勝さん(姨捨)>	12月11日	信州ケーブルテレビジョン
6年ぶりの大頭、堂々と <三番頭・北村秀夫さん(羽尾5区)>	12月12日	信州ケーブルテレビジョン

「大頭祭」女性たちが盛り上げに一役 <四番頭・上徳間 北川原敏雄さん>	12月13日	信州ケーブルテレビジョン
締めは花火で華やかに <大頭祭「五番頭」・小野茂昭さん(中原)>	12月14日	信州ケーブルテレビジョン
夜の「大頭祭」厳かに <三番頭(羽尾5区)の御供積み>	12月13日	信州ケーブルテレビジョン

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

市内で行われた祭礼に関する内容が多く報道され、当市の歴史的風致のPRにつながった。また、歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業の取組みに関する内容も多く報道された。千曲市歴史的風致維持向上計画のPRにつながった。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし	

状況を示す写真や資料等



▲寿高原食品四階倉庫外観



現在、寿高原食品株式会社倉庫として使われています。

戸倉駅前に建つ木造4階建、土蔵造りの大規模な倉庫です。幅11m、長さ29m、高さ12mで、一定の間隔でたくさんの窓を配置した外観は、蔵倉庫の建築様式を引き継いだものと考えられます。大正4(1915)年に、戸倉倉庫株式会社によって建てられたのですが、明治45(1912)年に戸倉駅が開業した直後、鉄道を利用した物資の輸送には、駅前に大きな倉庫が必要だったのです。周辺地域一帯で作られた蔵や生糸など(この倉庫に取められたのでしょうか)の倉庫として使われていました。

■寿高原食品四階倉庫1棟

平成29年6月28日付けで、国の登録有形文化財に登録されました。寿高原食品四階倉庫と瀧澤家住宅は、どちらも内部の公開を控えています。

## 国の登録有形文化財に

■問い合わせ先 歴史文化財センター(TEL026126113210)

瀧澤家住宅は、古くは戦国時代に、武田方村上氏と戦ったと伝えられています。江戸時代に現在の場所に居を構え、組頭(村の役人)などをつとめてきた家です。瀧澤家住宅の建物は、茅葺きの外観と土蔵構造が特徴です。主屋は、幅12m、長さ22m、高さ7mの茅葺き、一部二階建ての住宅です。一間(こ)に柱が立つことや、大黒柱の意識がないことなどから、江戸時代中期の建築とみられます。長屋門は、長さ9m、幅5mの2階建てで、貼られていた祈禱のお札から江戸時代中期、宝暦10(1760)年の建築であることがわかりました。住宅には、現在も所有者の瀧澤さんが居住しており、維持管理をしています。

■瀧澤家住宅 主屋1棟・長屋門1棟・土蔵1棟(千曲市磯部)

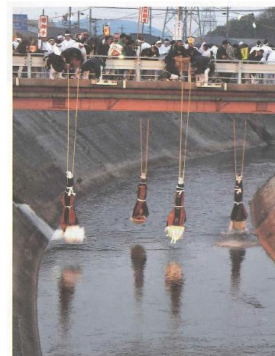


▲瀧澤家住宅 長屋門



▲瀧澤家住宅 主屋と長屋門

市報千曲 平成29年8月 14



▲橋の上から逆さづりにされ水面を叩く「橋懸かり」



▲雨宮坐日吉神社境内での御神事踊り

雨宮坐日吉神社を中心に、3年に一度の国重要無形民俗文化財指定「雨宮の神事芸能」が行なわれました。神事の意味は、疫病や田畑の荒廃といった「たたり(元凶)」となる怨霊を、華やかな踊りや獅子で盛大に送り出し、五穀豊穡を祈願するものです。終盤の「橋懸かり」では、斎場橋から逆さづりにされた4人の獅子が、水面に頭を叩き付けて乱舞しました。激しい水しぶきを上げながら舞う姿に、観衆から大きな拍手と歓声が沸き起こりました。

平成29年6月 市報千曲  
※転載許可

平成29年8月 市報千曲  
※転載許可

評価軸⑥-1  
その他(効果等)

評価対象年度 平成29年度

項目

企画展『千曲市の文化財と森嶋稔』展の開催

計画に記載  
している内容

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

森將軍塚古墳の保存、整備をはじめ、千曲市の文化財保護に尽力した故森嶋稔氏の所蔵資料の一部を展示し、その軌跡をたどる企画展『千曲市の文化財と森嶋稔』展を千曲市森將軍塚古墳館にて開催した。郷土の歴史及び歴史的風致に関し、また、市民の文化財保護意識の高揚を図ることができた。

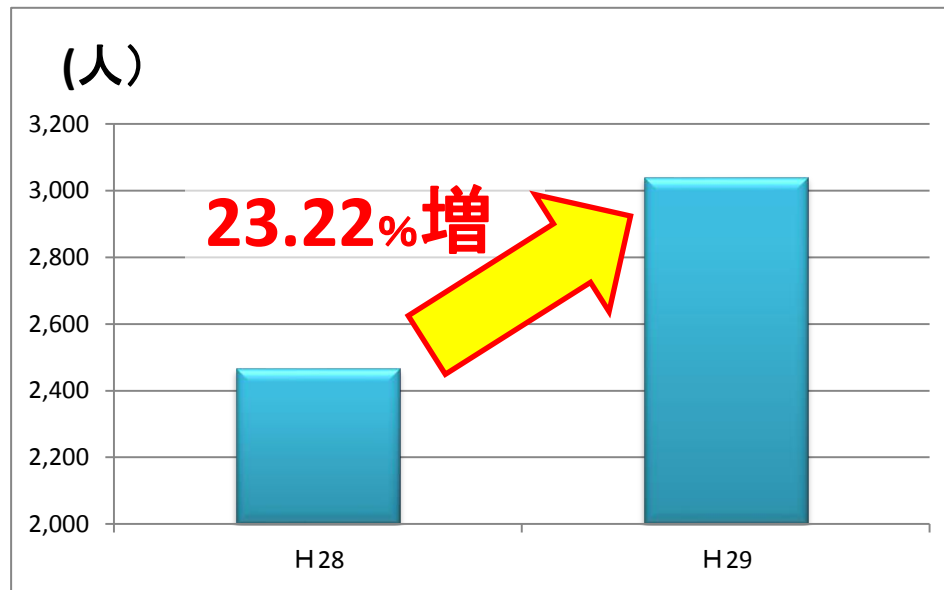
- ・開催期間 平成29年8月30日～10月9日
- ・展示解説 平成29年9月17日 13:00～ 歴史文化財センター職員が展示資料について解説 (参加者50名)
- ・期間中入館者3040人(前年同時期2467人、前年比**23.22%**増)
- ・期間中入館料収入 132,600円(前年同時期 89,280円、**前年比48.5%**増)

進捗状況 ※計画年次との対応

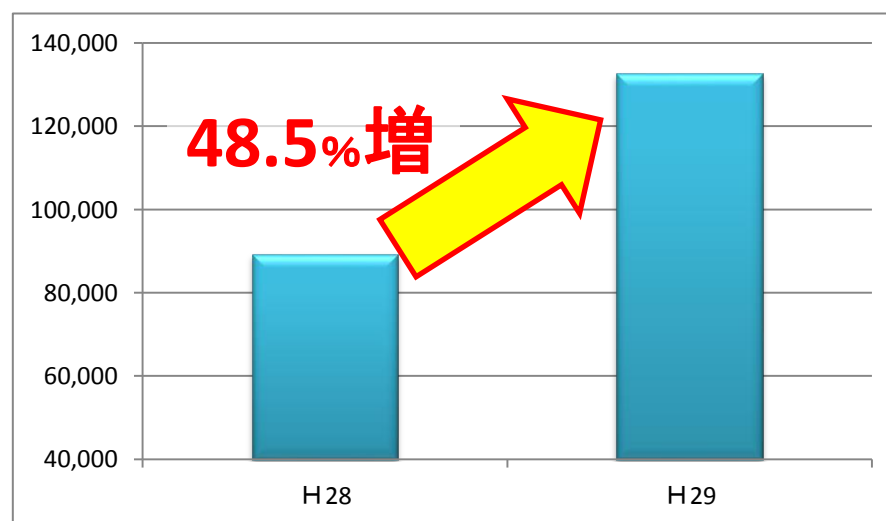
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等



入館者数



入館料収入

法定協議会等におけるコメント

(様式2)

評価対象年度	29年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称:千曲市歴史的風致維持向上協議会(法定協議会)	
会議等の開催日時:平成30年2月16日(金)14:00~	
(コメントの概要)	
意見なし	
(今後の対応方針)	